於福小だより

令和6年3月12日発行
3月号 No.2 於福小学校

学校教育目標（大嶺中学校区共通目標）
美祢を語り、夢を語れる地域の担い手の育成と豊かな地域づくりをめざして

HPもチェックしてみてください！

校長 永 田 直 子

令和5年度、最後の学校だより（3月号 No.2）となりました。この1年間、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

さて、第77回卒業証書授与式が近づいて参りました。7名の6年生は、ここ於福小学校で過ごした6年間を振り返るとともに、共に過ごした仲間との時間を大切にしながら日々過ごしています。学校の代表として、リーダーとしてすばらしい姿を随所で見せてくれた6年生はしっかりと下級生にバトンを渡しています。

心のこもった6年生を送る会

2月22日、1～5年生による6年生を送る会がありました。体育館が6年生への感謝の気持ち、6年生からのお礼の気持ちでいっぱいになり、とてもとてもあたたかく感じられました。各学年からの出し物では、歌やリコーダー演奏、リズムに合わせたボール運びやマット運動など、工夫を凝らした見応えのあるものでした。6年生からも下級生に向けリコーダー演奏のプレゼントがありました。また、6年生から5年生への引き継ぎでは、「玉手箱」が手渡されました。「リーダーとしてがんばる秘訣がたくさん書いてあるので6年生になった4月8日に箱を開けて読んでください。」ということでした。この玉手箱には、歴代の6年生が書きためた手紙がたくさん入っています。なんとも洒落たことをしてくれます。

いよいよ卒業です。縦割り班でてきぱきと指示を出す姿、班や学校の代表として堂々とあいさつをする姿、そして何より下学年にやさしく於福小のやり方を教えていた素晴らしい姿が思い出されます。最上級生としてがんばってきた思いは下級生にしっかり届いています。

わんぱく山の整備作業では大変お世話になりました

前回号でお伝えした特色ある取組『森林学習』。この舞台となる「わんぱく山」の整備作業が増原さんのお世話で2月25日（日）に行われました。保護者、教職員も協力し、主に落葉をかき集める作業をしました。その後、子どもたちが待ちに待った「わんぱく山の山開き」でした。休み時間になると、子どもたちは山に入って探検をしたり、基地づくりを楽しんだりしています。於福の子どもたちは、他ではできない体験や自然のすばらしさを実感しています。当たり前のようにあるものが、多くの方々の熱い思いでつながれてきたということを再認識しました。

今年度最後の「おふくの日」学校保健安全委員会　～子どもも大人も一緒に～

2月28日、PTA 保体部、市健康増進課の方々の協力を得、「Start Your Health ～心も体も健幸アップ～」と題し標記委員会を開催しました。これは、児童が保護者や地域の方々と一緒に健康課題に取り組むことにより、心身共に健康な「於福っ子」を育成することを主な目的として毎年行われています。今年は新しく SC（スクールカウンセラー）の髙野先生にもお越しいただき保護者・地域を対象としたお話会も実施しました。児童（健康委員会）による生活振り返り調査の結果を元にした発表、骨密度や AGEs 糖化測定などの健康チェックや握力・足指力、反復横跳びなどの体力測定も行われ、参加した全員が心身の健康について考えるよい機会となりました。

今年度の「おふくの日」はこの日が最後となりました。来年度も29日（ふく…29）を基準に参観日を計画しておりますので、地域の方々もぜひ気軽にお立ち寄りいただき、子どもたちの様子をご覧ください。

令和6年度チャレンジ目標決定!!

○相手の気持ちを考えた言葉遣いをしよう
○ろう下や階段をしゃべらずに歩こう

2月に入り、運営委員会のメンバーが全校児童・教職員にアンケートを実施しました。内容は、【今年度のチャレンジ目標達成度】です。その結果を受け、2～6年生で話し合いをした結果、達成度が十分ではないので来年度も引き続きこのチャレンジ目標で100%をめざして頑張ろうと決定しました。

①「守るにはどうしたらいいか」全校のみんなで話し合う（令和6年4月）
②気をつけようと自覚するために全員がポスターを書く。
③気づいた人が注意する。

3月5日、その結果が児童会コーナーに貼り出されました。話し合いでは、様々な意見やアイディアが出され、児童がつくる新たな於福小学校の始まりを予感しました。

令和5年度の学校だよりをご愛読いただきありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。